



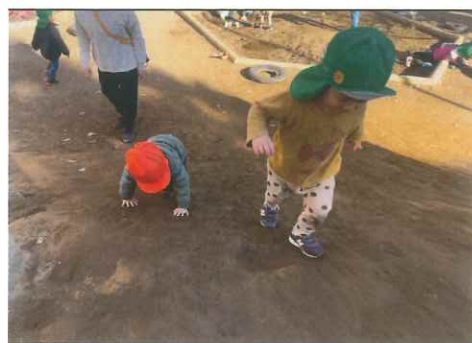
Tama-jin通信

令和6年度

1・2月号

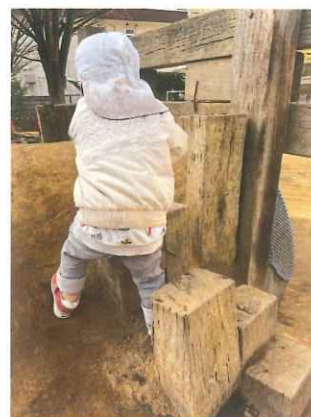
今年度も宜しくお願いします。二月は節分ですね！子どもたちは鬼の歌を口ずさみながら遊んでいます。さて、今回は多摩川保育園の園庭の魅力をお伝えしつつ、日々の園庭遊びでの子どもたちの興味・関心を取り上げてみようと思います。

★築山★



多摩川保育園の象徴と言っても過言ではないでしょう。園庭の真ん中にそびえ立つ大きな築山。

【二歳児】入園当初、子どもたちは大きな山の斜面に苦戦し、頂上まで登ることが出来ませんでした。毎日のように登る中で、初めは四つん這いで地面にしがみつくように登っていました。そこから、徐々に手を付かずに登るようになり、最近は全身でバランスを取りながら足だけで登れるようになっていきます。また、頂上から駆け下りる遊びも楽しむ姿が見られ、自分たちで考えながら様々な遊びを生み出しています。



* 四季を感じられるように *

梅、桜、夏みかん、金柑、枇杷、花壇など園庭には様々な木や草花があり、子どもたちが日常の中で自然を感じられるような園庭になっています。ケーキ作りなど自然物を使って表現する事を楽しむ姿が見られます。



★ビオトープ★

このビオトープには以前、エビやメダカがいました。現在はどじょうが暮らしています。子どもたちは身近な園庭で陸の虫だけでなくヤゴやどじょうなど水の中の生き物にも触れ合いながら命の大切さを学んでいるようです。また、寒い日には水面に氷が張ることもあり、一年を通して身近な園庭から季節を感じる事を楽しんでいます。



○お問い合わせ先

TEL：03-3758-3166

大田区多摩川2-24-63

多摩川保育園 子育て支援係